

湘南ひらつか七夕まつりにおける募集広報



自衛隊広報ブース



陸上自衛隊高等工科学校太鼓部の特設ステージの様子

神奈川地方協力本部平塚地域事務所（所長 平一陸尉）は、7月3日（金）～7月5日（日）開催の「第65回湘南ひらつか七夕まつり」に参加した。あいにく、雨の降る天候ではあったが、3日間で約145万人以上の来場者があり、自衛隊広報ブースにはたくさんの方々が賑わった。

広報ブースでは、特に海上自衛隊の制服や迷彩服の試着コーナーが人気を集め、凛々しい制服姿にあこがれるたくさんの方々が写真撮影の列をつくるほど寸暇なく訪れ記念撮影をしていた。また、「ご当地キャラ七夕大集合」においては、神奈川地本のマスコットキャラクター「はまにゃん」が参加し、愛くるしい風貌から幅広い年齢層の方々に声をかけられるなど、神奈川地本や自衛隊の活動紹介に広報宣伝効果は絶大であった。

更に、陸上自衛隊東部方面音楽隊による街頭パレード演奏や陸上自衛隊高等工科学校太鼓部の特設ステージでの演舞披露も行われ、たくさんの方々の観衆を集め、七夕まつりに寄与することができた。

平塚地域事務所は、「今後も、地域のお祭りやイベントに積極的に参加し、地域の自衛隊を代表する事務所として積極的な広報活動を行い、防衛基盤の拡充に努める」としている。

七夕まつりに集い絆を深めた「自衛隊ひらつか七夕まつり懇親会」



会場にて

神奈川地本平塚地域事務所（所長 平一陸尉）は、7月4日（土）、神奈川地方協力本部平塚地域事務所の協力団体である、平塚自衛官募集相談委員会（会長 大貝憲三氏）、隊友会湘南支部（支部長 清崎忠国氏）、父兄会西湘地区会（会長 濱田早苗氏）が主催する「自衛隊ひらつか七夕まつり懇親会」を支援した。懇親会には、落合平塚市長、高山伊勢原市長を始め、地元選出国会・県・市町村議会議員、各自衛隊部隊長等多数の臨席のほか、日ごろから神奈川地本平塚地域事務所に協力している方々約100名が参加した。陸上自衛隊高等工科学校自衛隊太鼓部の演舞も行われ、凛々しく威勢の良い演舞に大きな拍手が響いた。懇親会では自衛隊の話題を中心として終始なごやかな雰囲気の中、懇親を更に深めることができた。終焉にあたっては、参加者全員で肩を組み輪を作って、「同期の桜」を合唱し、地域の防衛基盤を支えるご参会の皆様方と自衛隊の「絆」をより強固なものとするとの願いを、七夕の夜に誓い懇親会を終了した。

平塚地域事務所は、「今後も、30年以上の長い伝統をもつこの自衛隊ひらつか七夕まつり懇親会を今後も大切に、協力団体の皆様と連携して防衛基盤の拡充に努める」としている。